

(様式1)

教育研究業績書

2024年5月1日

氏名 石井 可奈

研究分野		学位			
看護学・心身健康科学		人間総合科学大学大学院 修士課程修了 修士(心身健康科学)			
研究内容のキーワード					
地域づくり・保健師・高齢者・心身健康科学・公衆衛生					
教育上の能力に関する事項					
事項		年月日		概要	
1. 教育方法の実践					
1) 西武文理大学看護学部看護学科		2024年4月～ 現在に至る		公衆衛生看護学領域の助教として、公衆衛生看護活動論Ⅰ・Ⅱ、公衆衛生看護活動展開論、公衆衛生看護実習を担当している。	
2. 作成した教科書、教材					
3. 教育上の能力に関する大学等の評価					
4. 実務の経験を有する者についての特記事項					
1) 病院 看護師		2014年4月～ 2015年3月		病棟看護師として勤務した。退院支援の多い病棟の配属であった。主に慢性期の疾患をもつ成人、高齢者を対象とした看護実践を行った。 役場の保健師として就職をし、地域包括支援センター、保健センターに配属になった。保健センターでは、母子保健の乳幼児健診、赤ちゃん訪問に加え、成人の特定健診やがん検診に携わった。地域包括支援センターでは、主に介護予防事業の推進をはじめ、ケアマネジメントや認知症施策、権利擁護など幅広い分野に関わりを持っていた。個別のケース対応では、対象者に合った支援方法の検討をはじめ、包括的・継続的に関わった。集団指導では、地域づくりを進めていくにあたり、地域のリーダー養成などにも関わり地域で住民が中心となり教室やサロンを継続できる環境づくりを支援していた。地区踏査や地域ケア会議などを踏まえた地域課題の解決に向けての取り組みにも従事しており、町の計画策定(介護計画、地域福祉計画)にも携わっている他、PDCAサイクルを意識し、ニーズに応じた事業計画や企画の立案、事業の運営にも関わった。	
2) 役場 保健師		2015年4月～ 2024年3月			
5. その他					
1) 認知症サポーター養成講座の講師		2015年4月～ 現在に至る		厚生労働省推進の認知症事業におけるキャラバンメイトとして認知症サポーター養成講座を行っている。小中学校および地域の方を対象に年間3回程度の講座を実施している。	
職務上の実績に関する事項					
事項		年月日		概要	
1. 資格、免許等					
看護師免許		2014年4月		心身健康科学会認定	
保健師免許		2014年4月			
心身健康アドバイザー		2022年7月			
第一種衛生管理者		2024年3月			
2. 所属学会					

心身健康科学会	2021年4月～ 現在に至る	
3. 実務の経験を有する者についての特記事項 1) 認知症キャラバンメイト	2015年4月～ 現在に至る	
4. その他		

(様式2)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文) 高齢者に関わる保健師自身の健康や生き方の特徴	単著	2023年3月	人間総合科学大学 大学院	保健師全体の健康や生き方の特徴を明らかにするとともに、地域保健活動の支援で触れる高齢者との人生観や健康感・幸福感などの関わりが、保健師の生き方にどのように影響を及ぼすのか見出すことを目的とした。公的機関に勤務している保健師を対象に無記名自記式質問紙調査を郵送法にて実施した。結果、高齢者と関わる頻度が高いと満足感を感じている人が多く、高齢者に寄り添ったり傾聴したりする支援過程を通して保健師自身が自身の人生観などを振り返ることができるなど、コミュニティーにおける高齢者の存在が影響を及ぼしていると考えられた。
(学会発表、講演など) 1) A町における運動サポーターの活動について	共著	2017年9月	日本体操学会 第17回大会 (於神奈川県)	「A町における運動サポーターの活動についてーリフレッシュ体操教室の取り組みー」についての分析結果を自説にて報告した。 抄録集 p. 35 ポスター発表 共同発表者：石井可奈、金子嘉徳、大竹佑佳
2) A町における運動サポーター活動について	共著	2018年9月	日本体操学会 第18回大会 (於埼玉県)	「A町における運動サポーターの活動についてーリフレッシュ体操教室の取り組みー」についての分析結果を自説にて報告した。 抄録集 p. 36 ポスター発表 共同発表者：石井可奈、金子嘉徳、大竹佑佳
(その他)				